



得意のフットワークで要求実現

No.81

# まつお 正秀のかから版

自宅 能登町12-58-108 能登レックスマンション Tel・Fax73-0775

携帯 090-6960-4570 議員団控え室 Tel35-3368 Fax22-7815

西宮議員団ホームページ (まつおの活動紹介あり) <http://nishinomiya.jcp-giin.net/>

ブログは「まつお正秀の雑記帳」検索で

## 3月議会でも議員団の本領発揮

### 意見書採択や教育環境改善で議会を動かす

3月26日に3月議

会が終了しました。今

回は一般質問を行いませんでしたが、新年度の予算審議や意見書の採択等でそれぞれの議員が奮闘しました。意見書では、今回の介護保険料見直しにおいて、保険料軽減の為に基金を取り崩せるようになり、しかし、県の取り崩し額が少なすぎることからさらなる取り崩しで保険料引き下げを求める意見書と、衆議院比例定数80削減ではなく、抜本的選挙制度改革を国に求める意見書を共産党議員団が提案し、前者は全会一致で、後者は賛成多数で採



また、議会当初に小中学校へのエアコン設置についての方向が示されました。この間議員団は、耐震化が済み次第順次設置するよう求めていきましたが、当局はPFI事業(民間資金活用)でまとめて工事を行なう方が安いので、一定時期に集中して設置するという方向をこれまで示していました。ところが、この

校についての設置を2013・2014年度で行うが小学校は未定になるという報告が行われたことから、代表質問でこのことを取り上げ、小中学校同時に出来ないのは財政的な問題だと言いながら、アサヒビル跡地の購入や施設移転等で240億円もの計画となっていることは、財源の問題ではなく姿勢の問題だと追求。そうした中で、教育委員会所管の市民文教常任委員会、未定としていた小学校のエアコン整備については、中学校設置後すぐに取り掛かるという修正の方向が示されました。